

『生涯学習通信』

編集・発行／入間市生涯学習をすすめる市民の会
<http://irumagakushu.seesaa.net/>

H27/3/30
 Vol.16

😊 20年目の「生涯学習フェスティバル」は大盛況！

「第20回入間市生涯学習フェスティバル」略して「生フェス」は、平成26年12月7日(日)、産業文化センター、児童センターなどを会場に開催されました。

生フェスは、公民館や市内の施設での市民の日頃の活動を発表する場として、団体選出や公募に応じた実行委員とともに、「入間市生涯学習をすすめる市民の会」が20年にわたり開催してきました。



▲エンディングの様子

今回は20年目の記念として、公募した詩に曲を付けた、生フェスの歌「いるまの“わ”」をステージでお披露目しました。

20回のたくさんの思い出を込めて、さまざまな企画が実施され、約6,000人の来場者で賑わい、催し物も大盛況でした。



20年目の同窓会！



「入間市生涯学習をすすめる市民の会」の活動は、生涯学習フェスティバルを開催するなど、市民の生涯学習活動を数えきれないほど支援してきました。この20年間、公募に応じた会員は、その時々において集い、笑い、苦しみながらも会の歴史を積み重ねてきました。

初めての試みとして、元委員の方に呼びかけ、昨年12月20日に産文センターで20年の祝賀会を開催しました。懐かしい顔が勢ぞろいし、旧交をあたため、和やかに同窓会？は終了しました。

『仲間っていいなあ〜。』

～さまざまな催し物～



◀ 忍者烈風ショー



▲ エッグドロップ



◀ 子育てミニシアター

3年目「まちの先生講座」好評でした — 延べ354人の市民が受講 —

まちの先生リスト登録者がテーマを企画して、受講生を募集する「まちの先生講座」が、平成26年10月に開催されました。3年目を迎えた今年度の実施講座は、右表の17講座で、受講生は延べ354人でした。

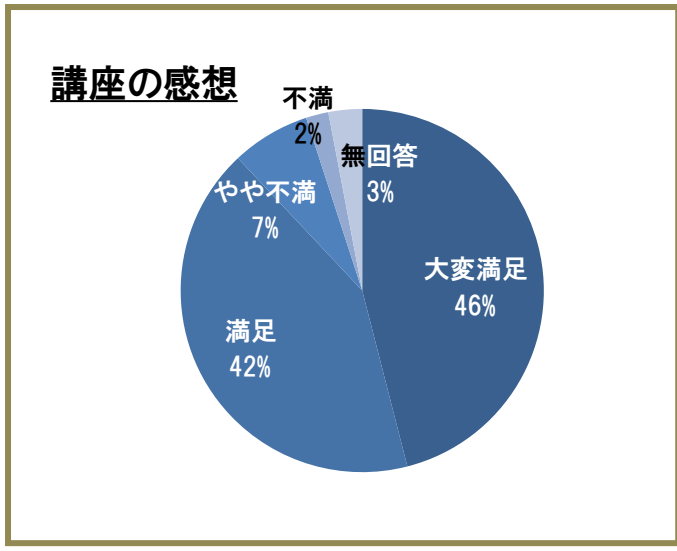
◎参加された方の声を一部紹介します。

- 子どもの気持ちを尊重する、話を聞くことが大事、と感じました
- 歴史の話、お道具とお手前で楽しませていただきました
- 小さな頃あこがれていたピアノを習う事が出来て感謝
- テキストではなく映画で学べたのが楽しかった
- とても丁寧に詳しく教えてくださり、熱意が感じられた
- このような健康に役立つ講座をぜひ次も開催してほしい
- 親切で、時間も適当な講座でした

あなたの接し方大丈夫？	城の見方と歩き方
茶道の世界シリーズ③	はじめてのパソコン
はじめての油絵教室	楽しい俳句
映画で学ぶ英会話	川柳は日本のうた！
英語のルール	世界の歴史を検証
古文書初心者入門講座	鉛筆デッサンと淡彩画
健康に役立つ薬の知識	初心者タブレット講座
中高年から始めるらくらくピアノ	



▲初心者タブレット講座



受講生からのアンケート結果を見ると、大変満足と満足を合わせると90%近くになり、高評価だったことが窺えます。

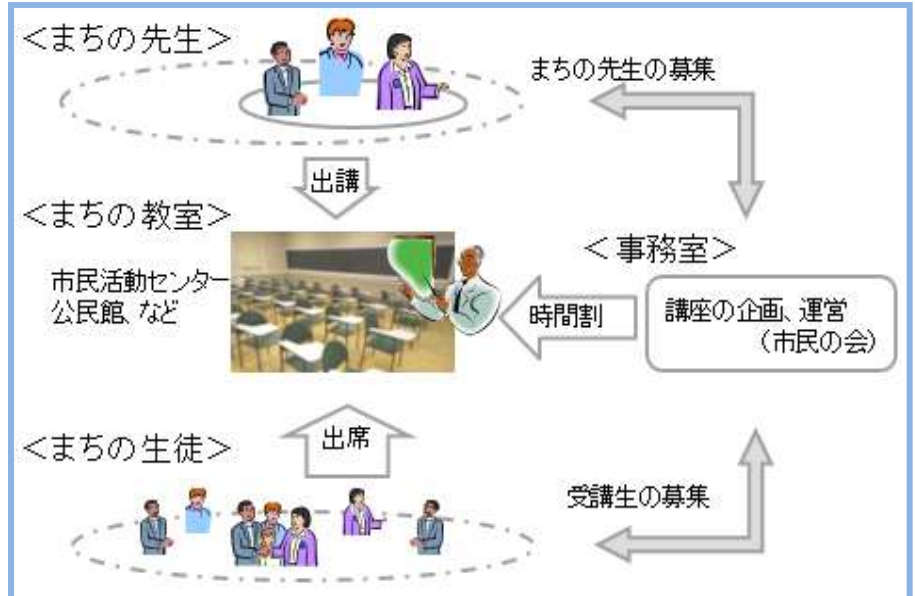
また、この講座の募集を知った媒体は、約60%が「広報いるま」で、広報の効果が大であることが判明しました。

【まちの先生講座とは】

まちの先生講座は、市民の生涯学習を促進する共通的な学びの仕組みの一環として、2012年度より市民の会で企画・運営されてきた市民向け講座です。教える先生も、学ぶ受講生も、そして、企画・運営も市民が主体となっている点が特徴です。

講座の事務局は現在、生涯学習をすすめる市民の会が担当しており、講座の全体企画、運用、評価を行っています。

次年度も継続する予定ですので、ぜひ皆さん、「まちの先生講座」にご参加ください。



生涯学習の事例発表会&講演会「市民のまちづくり参加をすすめるためには」

平成26年度彩の国生涯学習まちづくり市町村協議会連携事業が1月26日(月)入間市市民活動センター(イルミン)で行われました。前半では、所沢市・狭山市・入間市の各市民組織による生涯学習の推進事例発表、後半は生涯学習の推進や社会教育指導に携わっている聖徳大学名誉教授でNPO法人全国生涯学習まちづくり協会理事長を務めている福留強氏の講演が行われました。3市以外にも、川越市・日高市・飯能市・ふじみ野市・三芳町・川島町からの参加もありました。



所沢市 「所沢における知の発掘、継承、伝承」

【生涯学習をすすめる所沢市民会議】

講座「ところ学のすすめ」の開講、ところざわ/名人・達人に聞く会、生涯学習まちづくりフォーラム、広報活動などを柱に実行委員会方式で活動しています。

狭山市 「情報コーナーは、まちづくり参加の入り口」

【NPO法人さやま生涯学習をすすめる市民の会】

狭山市市民交流センター内に情報コーナーがあり、案内人が常駐して情報の収集、整理、提供、相談をしています。また「さやマルシェ」という地域ポータルサイトを官民協働事業で企画・運営し情報の一元化を図っています。



入間市 「20年の歩みと未来につながるまちづくり」

【入間市生涯学習をすすめる市民の会】

第3次入間市生涯学習推進計画策定に参画し、H27年度は第4次推進計画策定に参画します。その他「サークル及びスクール情報誌『学びの場』」、生涯学習けいじばん、まちの先生登録、まちの先生講座、生涯学習フェスティバルなどを継続、発展させていきます。



講演会 「創年が元気。学ぶ楽しみ・活かす喜び」 講演 福留強氏

創年とは自己を生かし、自身をより良く創り変え積極的に生きようとする生き方、その自己の力を地域に生かす生き方。そして、創年運動を推進することで「学ぶ、集まる、広げる、豊かになり」、働く場として発展します。そのような全国各地の事例をふまえての講演でした。

春日部市生涯学習市民推進員が入間にやって来た！

2月4日(水)に埼玉県春日部市の生涯学習市民推進員の皆さんが入間市に視察に来ました。

午前中は博物館アリットの見学、午後はイルミンで生涯学習をすすめる市民の会と情報交換をしました。

春日部市生涯学習市民推進員から、以下の質問がありました。

- ① 「まちの先生講座」への市民の会の関わり方、受講生募集の工夫
- ② 「学びの場」への市民の会の関わり方、
- ③ 「生涯学習けいじばん」への市民の会の関わり方、掲示物の内容

春日部市生涯学習市民推進員は公民館長の推薦や公募に応じた方で構成されており、生涯学習交流紙「遊学」発行、研修会、生涯学習関連の事業協力などの活動を行っています。同じ目的を持つ団体同士、今後も交流を持っていきたいと考えています。



他市の話を知ると、
悩みはほとんど同じ。
「どうすれば、人はくるの
かな?」、「若い世代にどう
したら届くかな?」……。



「生涯学習をすすめる市民の会」の活動は、「生涯学習フェスティバル」と同時に始まりました。目的は市民の生涯学習活動の応援をしています。この20年間に多くの方が公募して、歴史をつくってきました。

初めての試みとして、元委員の方に呼びかけて、去る、平成20年12月20日に産文センターでの時から20年の祝賀会が開かれました。

懐かしい顔が勢ぞろいし、旧交をあたため、和やかななかで同窓会？は終了しました。

仲間っていいなあ。



「生涯学習をすすめる市民の会」の活動は、「生涯学習フェスティバル」の開催と同時に始まり、そして共に歩み、数えきれないほどの市民の生涯学習を支援してきました。この20年間、公募により集まった会員は、その時々において集い、笑い、苦しみながらも会の歴史を積み重ねてきました。

初めての試みとして、元委員の方に呼びかけ、昨年12月20日に産文センターで20年の祝賀会を開催しました。懐かしい顔が勢ぞろいし、旧交をあたため、和やかに同窓会？は終了しました。

《仲間っていいなあ〜。》

◎P4のPDF部分について

- 駅が浮かんでいる感じがするので薄い細い線でもあるといいのでは？
- 299号が仏子のところ途中で切れている。市外であっても結んだ方が見やすいと思います。
- 圏央道も299号の右側に平行して点線を表示した方が分かりやすい。市外に伸ばしてもよいと思います。